

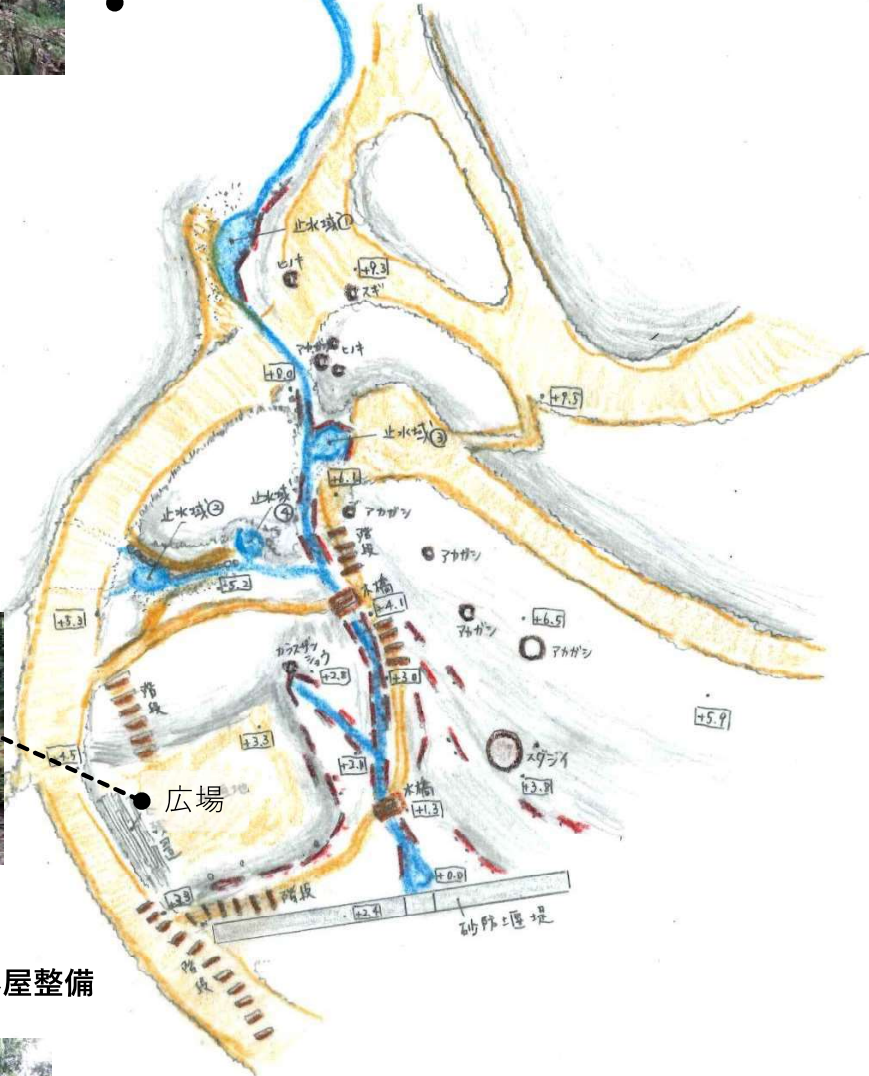
修善の森プロジェクト トンボビオトープ2023年度整備予定

源流
源水部

修善の森プロジェクト
トンボビオトープ整備計画図
(砂防ダム周辺)

沢上流部
止水域(池)整備


沢筋周辺の斜面
土留・歩道の整備



ビオトープ広場整備



広場

-  沢水
-  止水域
-  歩道・周遊路
-  木杭組粗朶絡み護岸
お砂
-  シガラ土留柵

山林入り口
車道および用具小屋整備
竹林間伐



山林入り口へ

沢の上流部
止水域（池）整備

湧水部付近

沢の流れ



池予定地

沢の上流部に止水域（池）を設ける。現状、上流部は水生生物がほとんど見られない。それは上流部は、大雨時に、流量が増し流速が速まるため、そのたびに生物が流されてしまうためである。上流部にも池を設けて、流されてしまう生物の受け皿とすることで、生物の定着を促す。それにより、この沢筋の上流部から下流部までの全体が、生物に利用される環境づくりを行う。

両岸を枝、粗朶、丸太、木杭、石を絡めた、通気・透水性のある護岸とする。池は、石組みにより止水を施し、段落ちの水の溜まりを連続させる。池の掘削土は、護岸の枝、粗朶に絡めるように盛土する。